

020

災害時における 企業の製品供給の安定化を目指す サプライチェーンリスク可視化サービスの 提供

取組主体

株式会社 Resilire

従業員数

28 人

想定災害

全災害

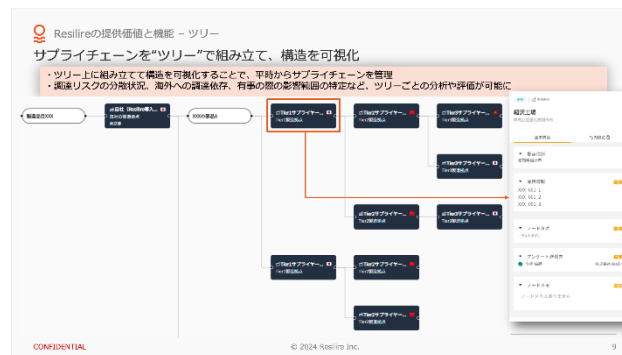
実施地域

全国・海外

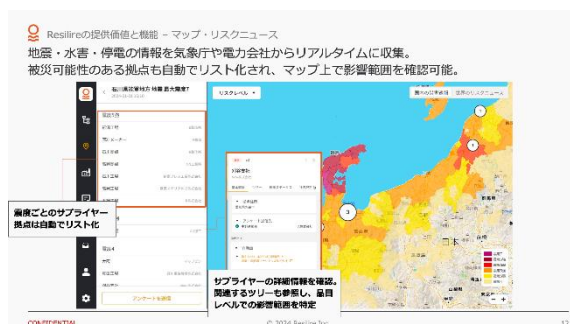
企業の防災対策として、サプライチェーン情報をツリー構造で可視化・整理するクラウドサービスを提供し、導入企業におけるリスク管理の強化と製品の安定供給を支援している。

1 取組の概要

- ・防災スタートアップとして 2018 年に創業した株式会社 Resilire は、製造業が災害発生時に抱えるリスクに対応するため、サプライチェーンを可視化してリスク管理を行うクラウドサービス「Resilire（レジリア）」を提供している。導入企業は、本サービスにより、可視化された自社のサプライチェーンの情報をを用いて、平時からそのリスク管理を行い、災害時にその影響を即座に把握することができ、製品の安定供給を行うことができる。それにより、災害がもたらす製造業の生産中止などのリスクを抑え込むことができ、このことがひいては、災害時にも生活に必要な物資が安定的に供給される社会の実現につながる。



サプライチェーンのツリー構造による可視化



リスクのマッピング（国内）



リスクのマッピング（海外）

2 取組のきっかけと想い

- ・近年、地震や水害、テロ、紛争、疫病などが多発し、サプライチェーンリスクが高まっている。このような状況下で、同社は大手製薬企業から「取引先全体の状況を把握できておらず、調達における災害発生に備えた予防的行動が取れない。特に、間接的な取引しかしていない取引先のリスクを把握できず、サプライチェーンリスクの管理ができていない」という相談を受けた。こうした課題に対応するため、サプライチェーンの可視化とリスク管理を行うシステムの構築を開始した。

3 取組の特徴（差別化した点、地域特性などで工夫した点など）

サプライチェーンのツリー構造によるリスクの可視化とリスク情報の統合

- ・「Resilire」は、企業が自社で製造する製品に関わる部品や原材料について、サプライチェーン上のリスクを自動的に可視化し、部品・原材料のトレーサビリティ情報を把握できるようにするツールである。特に、サプライチェーンのツリー構造を可視化することで、サービスの導入企業はどの国からどの部品や原材料が供給されているのかを直感的に確認

国土強靱化

できる。また、地震や水害、テロ、紛争、疫病などの発生により、リスクの発生確率が高まった際には、具体的な影響を受ける可能性がある取引先企業を迅速に特定することが可能となる。こうした機能により、導入企業は、発生したリスクへの迅速な対応や代替供給元の検討など、サプライチェーンマネジメントにおける確な意思決定が可能となる。

4 取組の効果

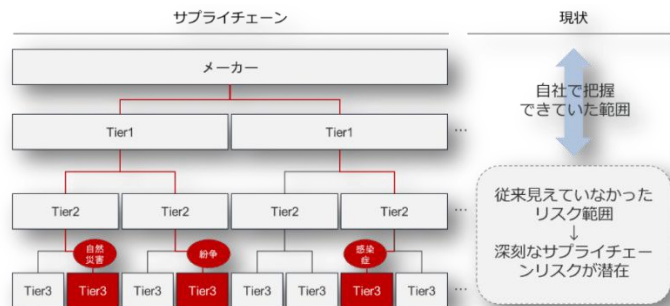
顧客の増加と導入企業のサプライチェーンリスク管理の負荷削減

- ・2021年のサービスリリースから数年で、製薬業界の大手企業をはじめとして数十社から導入され、解約率は0%である。
- ・多くの導入企業が、発災時においてタイムリーに各サプライヤーの被害状況を確認できるようになった。そればかりでなく、中にはサプライチェーンの状況把握などに必要だった業務の約50%削減を実現できたという事例も存在し、同サービスがリスク管理コストの削減にもつながっている。

能登半島地震における迅速な被害の影響把握

- ・2024年1月に発生した能登半島地震では、「Resilire」を活用することで、北陸地方に拠点を持つTier2※も含めたサプライヤーの稼働状況（正常・異常・確認中）を迅速に把握できた。従前はTier1の状況を通じてしかTier2以降の状況が分からないという課題があったが、この時はTier2から直接回答を得ることで、Tier2が把握するTier3以降の各工場の稼働可否を確認できた。多くの企業が定休日としている元日というタイミングであったにもかかわらず、1月6日には当該Tier2までのサプライヤー全体の8割から9割に関する稼働状況を各導入企業が把握できる状態を実現した。

※Tier（ティア）：サプライチェーンの階層



「Resilire」が可能とするTier2以降の状況把握

周囲の声

- ・「原材料サプライヤーの潜在的な供給リスクをふかんに認識できるようになり、予防的な戦略を立てられるようになった」（本サービスを導入した製薬会社）
- ・「『Resilire』を利用し粗原料まで調達先を可視化したことで、リスク発生時の調査期間を約3日から24時間以内に短縮できた」（本サービスを導入した樹脂加工メーカー）

担当者の声

- ・サプライチェーンの寸断は、企業だけでなく社会全体に多大な影響を及ぼします。近年、自然災害や地政学的リスクが増大する中であって、安定した生産・供給体制を維持することの重要性は、これまで以上に高まっていると感じます。
- ・当社は、企業間のデータ連携を促進し、サプライチェーン全体の構造を可視化することによってリスク発生時の迅速な対応を可能にします。当社のサービスは、単なるリスク管理ツールにとどまらず、企業同士が相互に支え合う仕組みを構築し、持続可能なモノづくりの基盤となることを目指しています。
- ・今後もモノづくりの持続可能性を高め、人々が安心して暮らせる社会、そして、将来に向けて継続的に発展できる社会の実現に貢献していく所存です。

問合せ先

動画

サイト URL

株式会社 Resilire 法人番号：3140001111201

電話番号：03-4500-7380 E-Mail：info@resilire.jp URL：https://corp.resilire.jp/

—

